



発行日2017. 8. 23

生活クラブ連合会
TEL:03-5291-6700
FAX:03-5285-1839

★お金を出せば安全なものを食べられる時代はいつまで続くか考えさせられました

●「仲良くたくさん笑い、体調も良くなりました」
(はちみつ採蜜手伝い；(株)スリーエイト)

・採蜜作業の準備、分離機作業、巣の運搬と清掃、箱の移動などをしました。今年は、気温が上がらず遅れていると聞きました。朝夕ストーブを使いました。しかし花は多く今年は良いと言っていました。今回経験者のみなさんとスムーズに作業ができとても楽しくあっという間の時間でした。養蜂業は天候と蜂の育て方、蜜の花の確保、人材育成、農薬との戦いなど多くの課題があり一つ欠けても成り立たない事を改めて実感しました。(東京、60代男性)



巣板から蜂をはずす

●「高価な作物の収穫をさせていただき感謝！」(さくらんぼの収穫・箱詰め・パック詰め；JAさくらんぼ東根)

・さくらんぼ収穫は、脚立の上での作業で誤って落ちないか心配になりました。でも、一つ一つ実がなっているさくらんぼを順番に取っていくことはやりがいを感じました。気温は、暑くも寒くもなく丁度良かったです。ただ、早朝5時から作業で、早起きは慣れるまで一苦労しました。生産者の植松さんは、一年の中で最も忙しい中で私たち組合員を受け入れていて、私がどこまで役に立ったか分かりません。毎日、さくらんぼを食べられてとても幸せでした。こんなに食べたのは、人生で始めてかもしれないです。また、機会があればぜひ再challengeしたいと思います。(東京30代女性)

●「宿舎がノーベル賞受賞者、大村智博士の生家！」(ブドウの袋かけ・傘かけ作業；JA梨北)

・デラウェアの実に傘かけをし、巨峰には袋かけをしました。雨と虫除けの為に摘果を少ししましたが、実が大きくなった時、ふっくらと美しくなることを想像して



宿舎は大村博士の生家

行うことが難しかった。体力は使わないのですが、頭が上向きになるため、首が痛くなりました。ひとつの実に何回も人手をかけることに驚いた。実がきれいに並んでいるぶどうが美味しそうで選んでしまうが、摘果のしかただけで、たとえ房に穴が開いていても味に変わりがないんだと思いました。(千葉、60代女性)

●「田んぼは雪の中を歩いているよう(遊YOU米無農薬田の草取り；JA庄内みどり)

・数年前、遊YOU米の種まき作業、今回、草取り作業を体験し、お米が出来る流れの一部分に触れられました。最初は、田んぼの中を歩くことが精いっぱいでした。雪の中を歩いているような感覚でした。また、稲と雑草のヒエの見分けがつかなくて見落としていたかと思えます。身体がやっと慣れたところでした。生産者の佐藤さんご夫妻は、やさしく丁寧に指導してくれました。遊YOU米は、生活クラブと遊佐が協議して作られているお米だと知りました。また、生活クラブの米生産地の中では、最も歴史が長くて40年以上も続いていることも知りました。日頃、私が食べているお米について多くのことを知る機会になりました。(東京、30代女性)

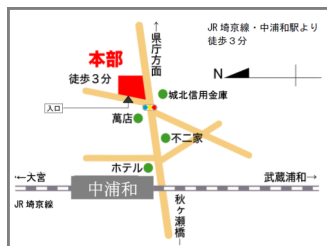
★夢都里路くらぶフェア(秋冬企画説明会)開催します！

●夢都里路くらぶフェア(埼玉)

日時；2017年9月2日(土) 13時~16時
場所；生活クラブ埼玉本部
(JR埼京線 中浦和駅(新宿から30分) 下車徒歩3分)

●夢都里路くらぶフェア(大阪)

日時；2017年9月3日(日) 13時半~15時半
場所；「大阪市立生涯学習センター」



★秋の企画、参加者募集中

◆水源地「たのめの里」秋の森づくり(塩尻市(長野県))

9月23日(土)~9月24日(日)
作業内容；伐開、下草刈り、黒文字の伐採作業、栽培草収穫作業等
滞在費用；3,000円

◆10月~2018年3月の企画の詳細は夢都里路くらぶフェア(企画説明会)で生産者から説明があります。是非おいでください。

フェアおよび企画への申込は、夢都里路くらぶ TEL:03-5291-6700 まで

次号発行予定 9/20ごろ